

News Release

平成 22 年 1 月 29 日

報道関係各位

クインタイルズのエグゼクティブが CDISC の次期理事長に選出される

米クインタイルズ（本社：米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO：デニス・ギリングス）は、同社インテグレイテッド・クリニカル・サービス部門エグゼクティブ・バイス・プレジデントのポーラ・ブラウン・スタフォードが CDISC の次期理事長に選出されたと発表しました。CDISC は、バイオメディカル研究における複雑性を軽減し新たな治療法をいち早く市場へ送り出すこと、またヘルスケアに関する研究情報の伝達をより円滑にすることを目的として、標準化を推進するグローバルな組織です。

CDISC（Clinical Data Interchange Standards Consortium）は、臨床試験データの電子的な取得、交換、申請、保存（アーカイブ）を支援する世界的な業界標準の開発に取り組む、公開された学際的非営利団体です。CDISC の使命は、グローバル規模でプラットフォームに依存しないデータ標準を開発・支援し、情報システムの相互運用性を高め、医療研究およびヘルスケア関連分野の拡充を図ることです。CDISC の理事会は、組織の戦略的な方向性を決定します。

「CDISC は、医薬品・バイオ企業がより効率的かつ生産的な医薬品開発を目指す中、業界が直面する複雑性の軽減を支援しています。医薬品・バイオ業界は常にデータ標準化の推進努力を続けています。CDISC の理事会において新しい役割を担い、極めて有能な専門家チームとともに、新薬発売までのスピードアップを図り、患者さんのために努力できることはとても光栄です。」とスタフォードは述べています。

CDISC プレジデント兼 CEO のレベッカ・クッシュ博士は次のように話しています。「ポーラは 2006 年に CDISC 理事会に加わって以来、データ標準化が進み続ける環境下で臨床研究を支援する裾野を広げ、大きく貢献してくれています。ポーラがより重責を担うことに同意してくれて私は非常に喜んでいますが、今後も共に、研究データ標準化とヘルスケアデータ標準化の調和、そして電子医療情報技術の推進を図り、研究およびヘルスケアを支援していきます。」



スタフォードは、生物統計学の専門家として 1985 年にクインタイルズに入社して以来、データ・マネジメント、アメリカとヨーロッパにおけるプロジェクト・マネジメント、ビジネス・デベロップメント、サイエンティフィック・オペレーション、管理業務を含む数々の要職を歴任してきました。

スタフォードは、IRT (Interactive Response Technology) 企業である Cenduit の取締役、ノースカロライナ大学ギリングス・スクール・オブ・グローバル・パブリック・ヘルスのパブリック・ヘルス・ファウンデーション理事、ノースカロライナ・トランスレーショナル・アンド・クリニカル・サイエンシズ・インスティテュートの外部アドバイザリーボードのメンバーでもあります。

クインタイルズは、CDISC の設立メンバーの 1 社です。クインタイルズの臨床データ・マネジメント部門アソシエイト・ディレクターのゲリー・ウォーカーは、この度 CDISC 理事会 TAC (Technical Advisory Committee) の CDISC アドバイザリーボード代表に選出されました。TAC は理事会に対しテクニカルな事項に関するリサーチおよびアドバイスを提供しています。

米国クインタイルズ

クインタイルズは、医薬品やバイオ製品などのクリニカル、コマーシャル（営業・マーケティング）、コンサルティングおよびキャピタル（投資）ソリューションにおいて総合的なサービスを世界中で提供する企業です。世界 50 カ国以上に 23,000 人の従業員を擁し、患者さん、安全性、倫理に対し確固たるコミットメントを持って業務に専心しています。クインタイルズは、変貌を遂げる時代環境の中で、リスクを管理し機会を捉えるために世界中の製薬・バイオ企業を支援しています。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

www.quintiles.com

*

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします
クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社
広報部 林 秀樹

電話 : 03-3531-9628/FAX : 03-3531-9148 (携帯 : 090-5360-5008)

Email : hideki.hayashi@quintiles.com